

モノラウリン酸グリセリル

Cat. No. OPEM-001

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 グリセリルモノラウレート (GML) は、モノラウリンまたはラウリン酸グリセリドとも称され、グリセロールとラウリン酸 (炭素数12の飽和脂肪酸) のエステル化により生成するモノエステルである。親水性・親油性バランス (HLB) 値は約5.2の非イオン性界面活性剤に分類される。この範囲は油中水型 (O/W) エマルジョンに適しており、特に微生物の脂質膜との相互作用に有用である。広範な抗菌活性を示し、パーソナルケア製品、乳児用調製乳、食品保存、栄養補助食品において、免疫サポート成分として一般的に使用されている。

用途 食品の酸化および腐敗を効果的に抑制し、これにより保存期間を延長します。pHの影響を受けずに抗菌効果を発揮し、病原性微生物による汚染に対する抵抗性を有しており、ソルビン酸、安息香酸およびパラベンを上回る有効性を示します。乳児用調製粉乳や米シリアル等の製品に広く使用されています。

製品情報

外形 白色オフホワイトの粉末またはワックス状固体

CAS登録番号 142-18-7

分子式 C15H30O4

分子量 274.4

純度 90%

機能 本製品は、抗酸化作用および抗菌作用を有します。